

「高速道路料金の引下げについて」

1. 今回の料金割引の目的

《国の方針「生活対策」(H20年10月30日)》

- ・地域の活性化（観光振興や地域の生活・経済支援のため休日割引の導入）
- ・物流の効率化（平日割引がなかった時間帯への平日割引の導入）

2. 会社としての取り組みについて

割引実施の取り組み

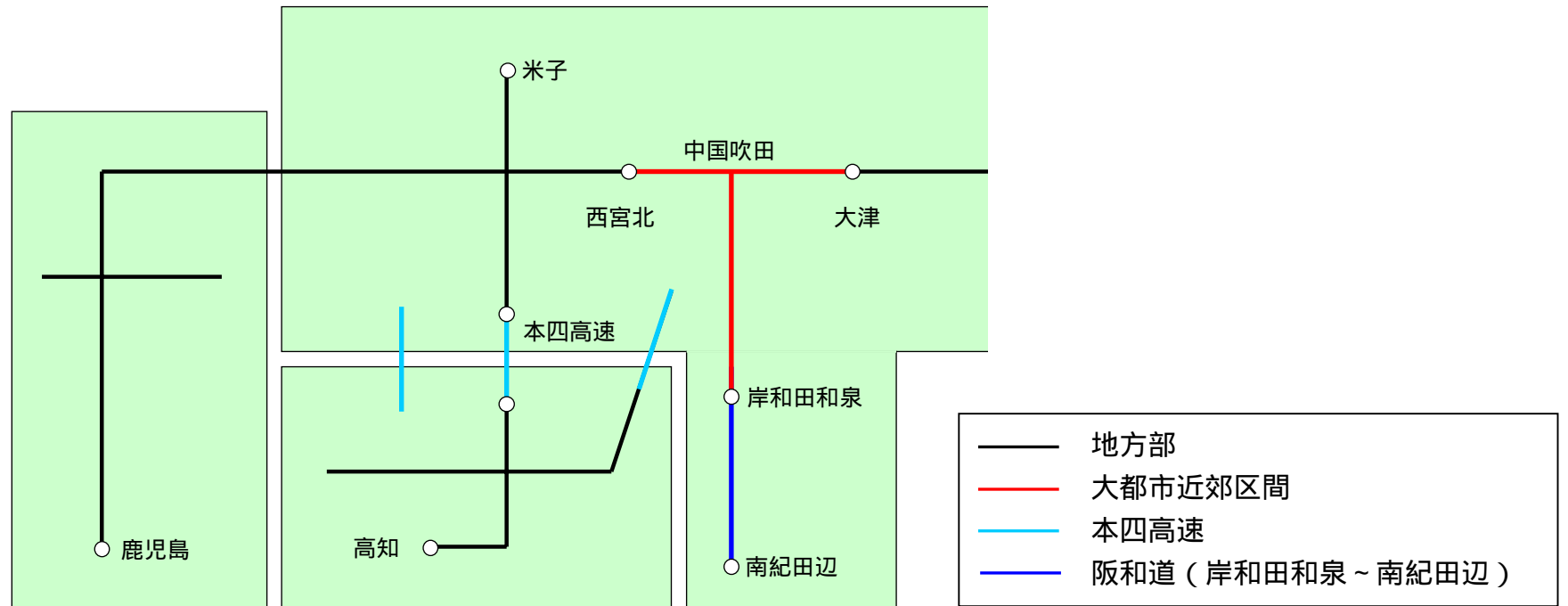
可能な限り早期に導入するため、料金システムの準備が整い次第、段階的に割引を導入していきます。特に、休日上限1,000円の適用については、3月28日から開始します。更に4月29日から阪和道等の乗継も適用できるようにします。

当社HPにて、料金経路検索システムも3月28日より、本割引料金に対応します。携帯サイト（ドライブポーターモバイル）も同様です。

交通対策等の取り組み

今回の割引実施によりお客様にご迷惑をおかけしないよう「お客様への広報・情報提供」「交通安全対策」「休憩施設の混雑対策」など会社を挙げて取り組みます。3月28日、29日はゴールデンウィーク並みの体制で臨む予定です。

〔休日〕普通車の長距離利用の割引適用事例



3月28日からの主な料金割引例 (普通車)

(大都市近郊区間は3割引前提)

〔地方部のみの利用〕

鹿児島IC～西宮北ICの場合 現行料金：16,800円 割引後料金：1,000円

〔地方部-大都市近郊区間(京阪神圏)の利用〕

鹿児島IC～中国吹田ICの場合 現行料金：17,450円 割引後料金：1,650円

鹿児島 西宮北 29.8km 中国吹田
 900円 650円
 $(29.8\text{km} \times 29.52 (\text{円/km}) \times 1.05 (\text{消費税}) \times 0.7 (\text{割引率}))$

〔地方部-大都市近郊区間(京阪神圏)-地方部の利用〕

鹿児島IC～名古屋ICの場合 現行料金：21,000円 割引後料金：2,500円

鹿児島 西宮北 69.6km 大津 名古屋IC
 2,150円 1,500円
 $(69.6\text{km} \times 29.52 (\text{円/km}) \times 1.05 (\text{消費税}) \times 0.7 (\text{割引率}))$

〔地方部-本四高速-地方部の利用〕

高知IC～米子ICの場合 現行料金：9,500円 割引後料金：2,000円

高知 坂出 本四高速 早島 米子
 4,100円 1,000円

〔和歌山方面利用の場合〕

鹿児島IC～南紀田辺ICの場合 現行料金：21,600円 割引後料金：3,350円

鹿児島 西宮北 29.8km 吹田 均一料金 岸和田和泉 南紀田辺
【1,000円】 900円 650円 1,000円 700円 **【1,000円】**
 $(29.8\text{km} \times 29.52 (\text{円/km}) \times 1.05 (\text{消費税}) \times 0.7 (\text{割引率}))$

4月29日からの料金割引 (普通車)

〔和歌山方面利用の場合〕

鹿児島IC～南紀田辺ICの場合 3/28からの料金：3,350円 割引後料金：2,350円

鹿児島 西宮北 29.8km 吹田 均一料金 岸和田和泉 南紀田辺
 900円 650円 1,000円 700円
 $(29.8\text{km} \times 29.52 (\text{円/km}) \times 1.05 (\text{消費税}) \times 0.7 (\text{割引率}))$

乗継の特例の適用 4月29日より実施

平成21年3月13日
NEXCO西日本（参考資料3）

(凡例) 高速道路

—	営業中	3,306 km
—	事業中 ^{※1}	228 km
- - -	事業中 ^{※1} (別乗継方式 ^{※2} で整備する区間)	398 km
—	他の高速道路会社の管理する道路	

※1 事業中の「C」等の名称は仮称
※2 国土交通大臣が施行主体となって高速道路を整備する方式

武雄佐世保道路・佐世保道路と全国地方部との乗継

長崎バイパスと全国地方部との乗継

鹿児島道路と全国地方部との乗継

広島呉道路と全国地方部との乗継
(広島都市高速接続から)

松山道 大洲と全国地方部との乗継

安来道路・山陰道と全国地方部との乗継

阪和道地方部と全国地方部との乗継

南阪奈道路と全国地方部との乗継



— 高規格道路を介して接続する場合に乗継の特例適用